

今の農地をのぞいてみよう!

キミのまちの田んぼの水が、どこから流れてくるのか知ってる?
昔の人たちが汗をながして、苦勞して耕した大地を、
もつと豊かな農地にしようと、さまざまな整備が行われてきたんだ。
農作業をしやすくしたり、効率よく水を使えるようにしたり、
いろんな工夫でたくさんの農産物が作れるようになったんだよ。

農地や水路を整備することで
効率よく農業が行えるんだ。
雨がふらない時期も、安定して水を使えるし、道や田畑が広がることで
大きな機械も使えるんだよ。



ほ場整備とは?

小さくてバラバラな田んぼを、
トラクターやコンバインなどの
機械が使いやすいように、
広く使いやすい形にととのえ、
農道や水路や排水路の整備
を全体的に行う整備のこと。



田んぼの形を
整えて、農作業
を効率的に!

(昭和50年頃の佐賀市蓬池町)

天ヶ瀬ダム ハ丁ダム



みかんなどの栽培に必要な
水をためておくため、
多久市や小城市にダムが
造られました。ダムからは
パイプラインでみかん園
に送られ、おいしいみかん
を栽培するのに役立って
います。

写真は天ヶ瀬ダム

整備されたクリーク



ここが法面だよ!

(整備前)

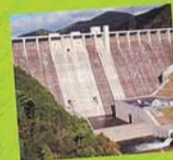
クリークの法面が崩れると、
水が流れにくくなったり、
横にある田んぼや道路にも
影響がでます。みんなが
安心して農作業ができる
ように、クリークの法面を
ブロックマットや木の柵で
守る工事を進めています。



昔の地図にくらべたら
水の流れがとでもきれいに
整理されてるね!

嘉瀬川ダム

平成24年3月に嘉瀬川
上流に完成したダムで、
洪水を防ぐ役割のほか、
白石平野などの農業用
水として使われます。



水の流れMEMO

北山ダムなどにためられた水は
「川上頭首工」から嘉瀬川の右岸と
左岸にある水路や導水管を流れ、
水不足で困っていた佐賀市南部、
多久市、小城市、白石町などの
田んぼをうるおしているんだよ。

北山ダム



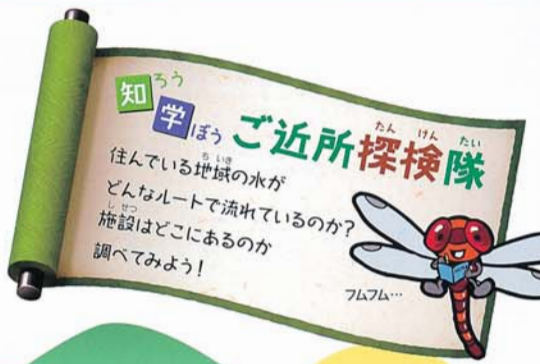
佐賀平野の農業用
水として使われる
ほか、発電の役割も
果たしています。

水の流れMEMO

「北山ダム」や
「嘉瀬川ダム」に
ためられた水は
嘉瀬川から
「川上頭首工」へ
流れるんだ!

水の流れMEMO

筑後川から取った水は
地下の管(導水管)を
通ってクリークに
流れ込み、佐賀平野を
うるおしているんだ。

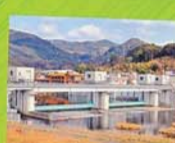


家族で遊びにい
北山ダムって、
農業にとって
大切な役割が
あったのね!



川上頭首工

石井樋にかわって、嘉瀬川
川上流につくられました。
北山ダムにためて、農業
用水として流れてきた
水を取り入れます。



排水機場

満潮時や洪水などで
水路の水があふれたた
とき、水路内の水を
ポンプの力で強制的に
排出します。



揚水機



クリークからポンプで水を
くみ上げ、田んぼに水を送り
ます。お米づくりに欠かせない
重要な施設です。

給水柱



揚水機でくみ上げられた水
は地面の中のパイプライン
をとおり、田んぼの給水柱を
回すと水が出る仕組みです。

暗渠排水



田んぼの地中に管をうめて、
水はけをよくします。そうす
ることで、麦や大豆などが栽培
しやすくなります。

